保健福祉学研究科博士後期課程における早期修了に関する要項

（趣旨）

第１条 　この要項は、岡山県立大学大学院学則第１６条第２項ただし書ならびに第３項に規定する特に優れた業績を上げた者の在学期間短縮による課程の修了(以下「早期修了」という。)に関し、必要な事項を定める。

（推薦）

第２条 　主指導教員は、早期修了の候補者として認められる者（以下｢候補者｣という。）があるときは、副指導教員との協議を経て、学位論文の提出に先だって、所定の期日までに早期修了制度の適用を研究科長に推薦するものとする。

２　前項の推薦に際しては、次の各号に掲げる書類を提出するものとする。

一 推薦書（様式１） １部

二 履歴書 ５部

三 研究業績書 ５部

四 学位論文の基礎となる学術論文（コピー可） 各５部

五　提出を予定する学位論文の要旨の草稿（400字程度） ５部

六　提出を予定する学位論文の抄録の草稿（2,000字以内） ５部

七　論文目録の草稿 ５部

八　早期修了候補者審査委員会設置願（様式２） １部

（早期修了候補者審査委員会）

第３条 　研究科委員会は、候補者ごとに早期修了候補者審査委員会を設置する。

２ 早期修了候補者審査委員会の委員は、主指導教員が所属する大講座の指導教員３名をもって組織する。審査に当たり必要があると認めるときは、研究科委員会の議を経て、他大講座の指導教員、他研究科又は他の大学の大学院若しくは研究所等の教員等を早期修了候補者審査委員会に加えることができる。

３　早期修了候補者審査委員会は第４条に示す基準に照らして候補者が早期修了に値するか否かを審査するものとする。

４　早期修了候補者審査委員会は、審査の過程で候補者との面接等を求めることができる。

５　早期修了候補者審査委員会は審査結果（結果報告書）を研究科委員会に報告するものとする（様式３）。

（審査基準）

第４条 　早期修了候補者の審査基準を、次の３項目とする。

1. 候補者が特に優れた研究業績を有すること。
2. 提出予定の学位論文と学位論文の基礎となる学術論文との間で整合性が認められること。
3. 標準修業年限を経て博士の学位を授与できる水準以上とする。

（審査期間）

第５条 　早期修了候補者審査委員会は、主指導教員の推薦のあった日から４週間以内に審査を終了するものとする。

（審査結果の取扱い）

第６条 　研究科委員会は、審査結果の報告に基づき早期修了候補者の可否を決定する。

２ 研究科長は、審査の結果を候補者に通知するものとする。（様式４）

（学位論文予備審査の申請）

第７条 　前条第２項の通知により、早期修了制度の適用が可と判断された候補者は、通知を受けた日から８ヶ月以内に、保健福祉学研究科における課程博士の学位授与に関する要項に基づき学位論文予備審査を申請できる。

（雑則）

第８条 　この要項に定めるもののほか、早期修了制度に関する必要な事項は、研究科委員会が定める。

附 則

1. この要項は、平成２９年４月１日から施行し、同日付けで在籍する学生から適用する。
2. 第２条に定める所定の期日は、研究科長が年度当初に定めるものとする。
3. 第３条２項に定める他の大学の大学院若しくは研究所等の教員等による見解は書面提出を可とする。
4. 保健福祉学研究科の課程修了要件に係る在学期間短縮に関する要項は廃止する。

博士後期課程　早期修了候補者の博士論文の基礎となる学術論文の申し合わせ

[1] 学位論文作成の基礎となる主業績として、原著論文が１編あることならびに副業績として原著論文が５編あること。ただし、原著論文については推薦書提出の時点で専門誌に掲載されているかまたは掲載が決定されていること。なお、主業績となる原著論文においては候補者が筆頭著者であり、共著者がいる場合は、共著者の承諾を得ていること。また、論文の共著者が過去において、いずれの大学等に対しても学位論文の基礎となる論文として申請していないこと。

[2]前項の６編には、学位授与予定日から逆算して、おおむね３年以内に発行されたもの１編を含むものとする。

[3] 博士前期課程または修士課程から継続して博士後期課程で研究に従事した場合は、博士後期課程における研究の根拠となる原著論文１編を要する。

(様式１)

博士後期課程早期修了候補者推薦書

平成　年 月 日

岡山県立大学大学院保健福祉学研究科長 殿

主指導教員　　　　　　　　　　印

下記の学生を、本学大学院学則第１６条２項ただし書ならびに第３項に規定する特に優れた業績を上げた者に係わる在学期間の短縮による課程の修了（早期修了）の候補者として推薦します。

記

１　早期修了候補者

平成　　年入学

　　　　岡山県立大学大学院保健福祉学研究科博士後期課程保健福祉科学専攻

　　　　　　　　　　学籍番号 氏　名

２　推薦理由

（様式２）

年　　月　　日

　岡山県立大学大学院

保健福祉学研究科長殿

博士後期課程保健福祉科学専攻

主指導教員 印

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

**早　期　修　了　候　補　者　審　査　委　員　会　設　置　願**

下記の早期修了候補者について、早期修了候補者審査委員会を設置したく、早期修了候補者審査委員会にかかる委員候補者を選出しましたので、よろしくお取り計らい願います。

**記**

早期修了候補者

　　　　　　　氏　名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

保健福祉学研究科博士後期課程保健福祉科学専攻　　　　　　　　　　　　　大講座

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

学位論文題目

-----------------------------------------------------------

----------------------------------------------------------

(外国語の場合は、その和訳題目を付記すること。）

平成 年　 　月　　博士後期課程　進（入）学

平成 年　 　月　　博士後期課程　修了見込み

**早期修了候補者審査委員会　委員候補者**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 職　名 | 氏　名 | 所属大講座 | 備　 考 |  |
|  |  |  |  | 主指導教員 |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |
|  |  |  |  |  |  |

(様式３)

年　　月　　日

　岡山県立大学大学院

保健福祉学研究科長殿

早期修了候補者審査委員会

委員（主指導教員） 印

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

**早　期　修　了　候　補　者　審　査　結　果　報　告　書**

　早期修了候補者審査結果について、下記のとおり報告いたします。

早期修了候補者

　　　　　　　氏　名

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

保健福祉学研究科博士後期課程保健福祉科学専攻　　　　　　　　　　　　　大講座

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |

学位論文題目

------------------------------------------------------------------

　　　　　　 ------------------------------------------------------------------

　　　　　　　　 （外国語の場合は、その和訳題目を付記すること。）

早期修了候補者審査結果：　**上記の候補者は、早期修了に関する要項第４条に示す基準に照らして早期修了候補者に値すると**

**□認める。　　　　□認めない。**

　　　　　平成　年　月　日　　○○○○講義室にて論文発表会を実施した。

添付資料；早期修了候補者審査結果の要旨

（認めない場合は以下、不要）

**博士学位論文審査委員会の予備審査委員候補者の推薦について**

早期修了候補者審査委員会は、下記の者を学位論文予備審査委員会の委員候補者に推薦いたします。

審査委員候補者

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 職　名 | 氏　名 | 所属大講座 | 備　 考 |  |
|  |  |  |  | 主査(予定) |  |
|  |  |  |  | 副査(予定) |  |
|  |  |  |  | 副査(予定) |  |

早期修了候補者　氏名:

学位論文題目：

（外国語の場合は、その和訳題目を付記すること。）

**早期修了候補者審査結果の要旨**

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

　　　　　　　　　　（早期修了候補者審査結果の要旨は、800～1000字程度）

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

以上の結果より、早期修了候補者審査に合格し、本研究科の学位論文予備審査に値するものと判断した。

主査　職名　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　印

副査　職名　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　印

副査　職名　　　　　氏名　　　　　　　　　　　　印

(様式４)

年　　月　　日

　　　　　　殿

岡山県立大学大学院

保健福祉学研究科長

**早　期　修　了　候　補　者　審　査　結　果　通　知　書**

早期修了候補者

　　　　氏　名

　　　　学位論文題目

あなたを早期修了候補者とするかどうかについて審査を行いましたが、その結果は次のとおりです。

　　　　　早期修了候補者に関する要項第４条に示す基準に照らして、早期修了候補者に値すると

　　　　　　　　　□　認める。　　　　　　　　□　認めない